

ModuleX

DIMMER 1000VA

AC100V 50/60Hz

PWM調光方式

SX-CD1000PWM

製品仕様

<input type="checkbox"/> 品番	SX-CD1000PWM	<input type="checkbox"/> 適合負荷用量	10A
<input type="checkbox"/> 定格電圧	AC100V	<input type="checkbox"/> 使用温度範囲	0~35°C
<input type="checkbox"/> 定格周波数	50Hz/60Hz共用	<input type="checkbox"/> 消費電力	1.6W
<input type="checkbox"/> 調光信号出力	PWM信号 60mA 無極性	<input type="checkbox"/> 信号線配線長	100m以内

適合機器

ModuleX

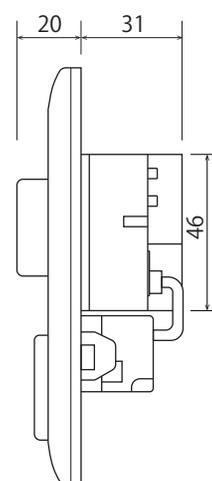
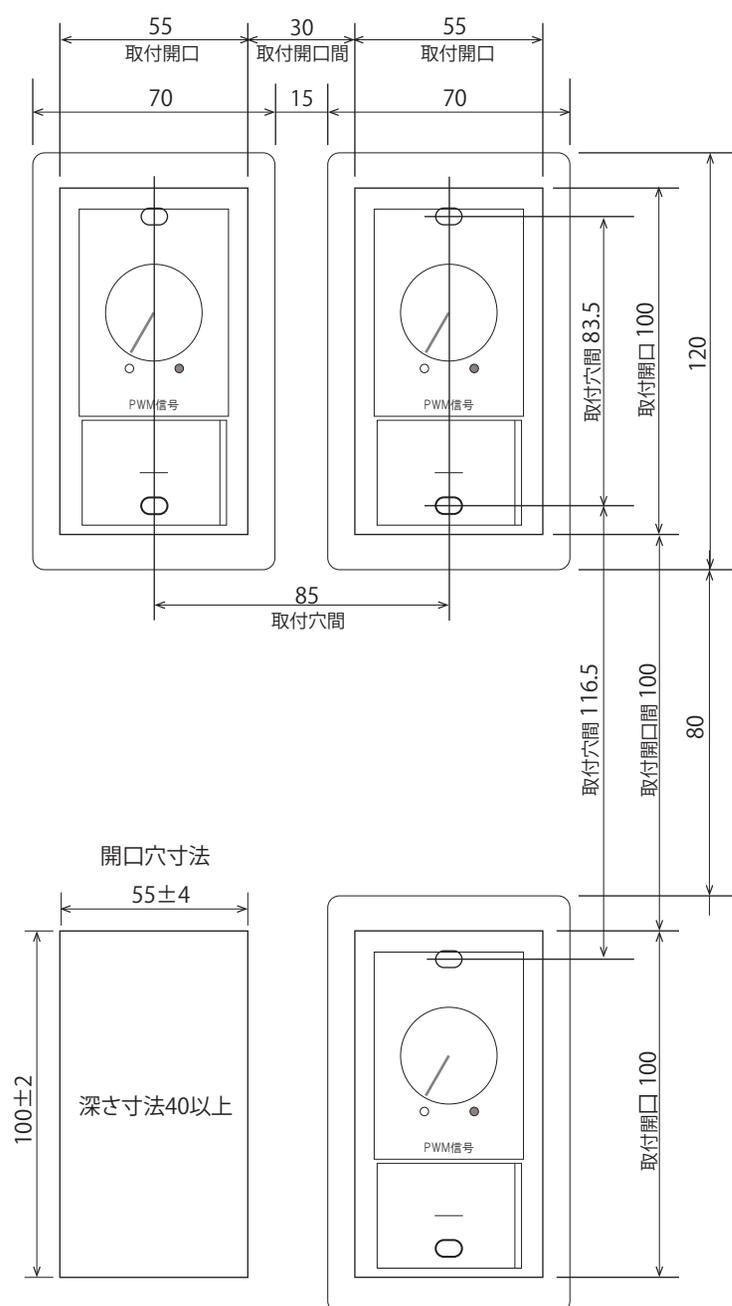
ModuleX製のPWM調光対応LEDドライバーに適合します。

詳しくは、製品仕様書をご参照ください。

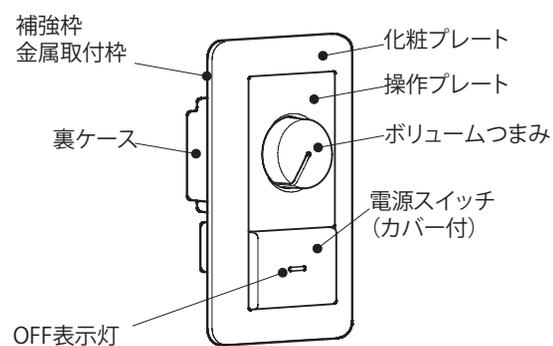
ModuleX

TOKYO TEL : 03-5768-3681 東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21 荒井ビルB1F
OSAKA TEL : 06-7167-2474 大阪市中央区北浜4-1-21住友生命淀屋橋ビル2F
FUKUOKA TEL : 092-732-4211 福岡市中央区大名1-8-30-1

単位:mm



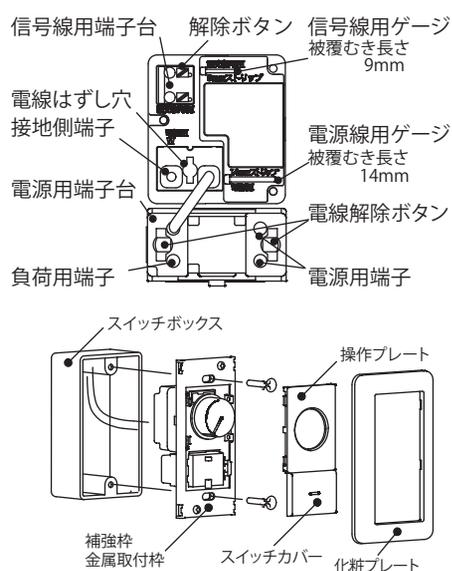
【各部の名称】



並べて設置する場合、調光器間は開口穴寸法で横方向は3cm以上、上下方向は10cm以上間隔をあけて設置してください。

取付方法

1. 設置場所に切抜き穴を指定寸法で開けてください。
2. 調光器の化粧プレート、操作プレート、スイッチカバーを外して切抜き穴から出した電源線と信号線を接続してください。
 - ① 電源線はφ1.6またはφ2.0の銅単線を電線被ふくを調光器側14mm、操作スイッチ側12mmむいてください。
 - ② 電線は端子台奥まで確実に差し込んでください。(曲がったり、傷ついたり、変色した電線は使わないでください)
3. 信号線はφ0.9~φ1.2のCPEV-1P電線を使用し被覆を9mmむいて接続してください。※信号線に極性はありません。
4. 調光器をスイッチボックスなどの所定の位置に取付けネジ2本で確実に固定し、プレート類をはめてください。



【取付け条件】

- 調光器を使用する条件に応じて下記表のように最大負荷容量が変わりますのでご注意ください。

使用条件	最大負荷容量	出力信号容量
① 照明器具の電源を調光器と一緒にとる場合	10A ※1	60mA ※1
② 照明器具の電源を調光器とは別にとる場合	-	

※上記は最大負荷容量・出力信号容量どちらかの少ない台数でご使用ください。
※1.器具の各容量につきましては器具側の仕様書をご参照ください。

- 必ず最大負荷容量以下でご使用ください。
- 最大接続台数を超えた使用は火災の原因となります。

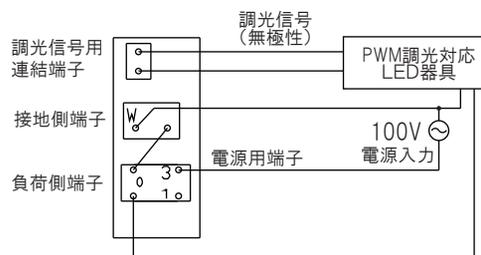
注意事項

- 器具は説明書に従って正しく取り付けてください。電気工事は必ず電気店や工事店等の有資格者が行ってください。
- 表示されている定格を守ってください。定格負荷以上になりますと調光器が壊れます。
- この調光器は半導体を使っており、周囲温度の高い場所では調光器が壊れますので、使用温度範囲(0~35℃)は必ず守ってください。湿気の多い場所や、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
- 屋外等温度の高い場所や、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
- 端子台に電線を差し込む時は奥まで確実に挿入してください。電線の挿入不足は故障や火災の原因になります。曲がった電線、傷のある電線、変色した電線は使用しないでください。故障や火災の原因になります。
- 複数の器具を調光ツマミを絞って消灯した場合、器具電源装置の個体差により消灯タイミングが揃わない場合があります。
- この調光器は雑音防止回路を備えてありますが、ラジオ・ステレオ等の音響装置に雑音障害が生じることがありますので、次の予防対策を行ってください。
 - ラジオ・ステレオ等の装置のアースを確実に取付けてください。
 - ラジオ・ステレオ等の装置にアンテナを張ってください。
 - 調光器とラジオ・ステレオ装置等のアンテナ・アース線とは1m以上離してください。
- ちらつきが発生する場合がありますので調光器の電源は他の電気機器とは別回路に接続してください。(他社調光器含む)
- お手入れについての注意事項
 - 汚れた時は柔らかい布で拭いてください。
 - 汚れがひどい時は布に水を含ませ硬く絞ってから拭き取ってください。
 - ベンジン、シンナー、アルコール、油類、化粧品、洗剤等は表面仕上げを傷めますので使用しないでください。

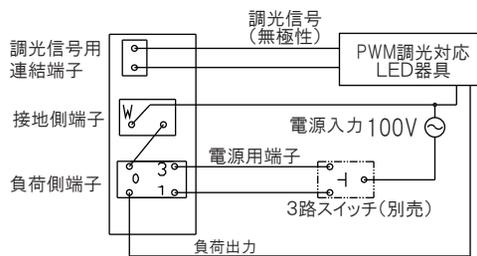
結線方法

- 結線の際は必ず電源を切ってから行ってください。
- 電源入力線の黒線は必ず3に接続してください。
- 結線後の安全ブレーカー等のトリップテストは調光器を取付ける前に行ってください。

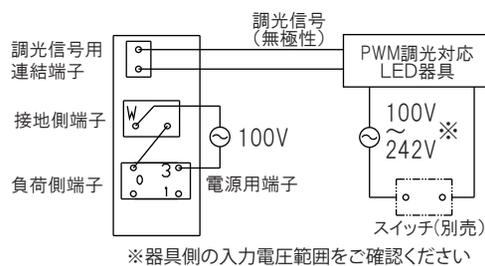
1. 1箇所ON/OFF操作する場合



2. 2箇所ON/OFF操作する場合



3. 器具と調光器の電源を別にする場合



ご使用方法

- 電源ON/OFFはスイッチで行なってください。(スイッチOFFでスイッチランプ点灯)
- ツマミを右に回すと明るくなり、左に回すと暗くなり消灯します。
- ツマミを左に回して消灯しても電流は少し流れてますので長時間ご使用にならない場合はスイッチを切ってください。
- リモコン照明器具及びプルレススイッチ付照明器具にはご使用できません。